

## 巻 頭 言

秋田県立大学理事（研究・地域貢献本部長）

小嶋 郁夫

秋田県立大学は、本年 2015 年 4 月に開学 17 年目を迎え、来年には本学が誕生した 1999 年生まれの学生たちが入学してくることになっている。

本学は「21 世紀を担う次代の人材育成」と「開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献」することを理念として、本年度を含めこれまでに 3,500 名を超える学部卒業生ならびに大学院修了生を世に送り出してきた。さらに、この間に、教育、研究、地域貢献の各分野でさまざまな活動に積極的に取り組み、多くの成果を挙げてきている。

一方で、これら三本柱のなかで、「本県の持続的発展」に最も結びつくべき地域貢献の成果がパンフレット、報告書、成果発表会などの限定された媒体でのみ発信され、多岐にわたる成果が十分に伝えられてきたかについて危惧があったことも事実である。

そこで、インターネットを通して、本学の地域貢献活動の成果を秋田県内のみならず広く世界に発信すること目的としてウェブジャーナル A を発刊することを企画し、その創刊号を 2014 年 3 月に送り出した。同ジャーナルの内容については一定部数を冊子体でも印刷して、各種公共機関を通じて県内の方々に読んでいただけるようにもしている。さらに同年 9 月には、本学における研究活動の成果の一部をショートレポートとしていち早く発信することを目的としたウェブジャーナル B も同じくインターネット上に発刊した。

これら両ウェブジャーナルは日本語を原則としているが、インターネット発信である利点を考慮し、掲載論文の全てに英文タイトル、英文アブストラクトをつけ、日本語圏以外の読者にも概要がわかるようにしている。さらに、必要に応じてハードカバーがついた論文別刷りを配付できるようにも工夫している。

以上のような経緯で発刊されたウェブジャーナル A の第 2 号となる本号には 8 本の論文が掲載されている。創刊号とともに本学教職員による種々の地域貢献活動が幅広い読者の方々に理解され、一層のご支援をいただくと同時に、教職員の活動がさらに活性化することを期する次第である。

2015 年 3 月